

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	山形県における肺癌の疫学、治療状況、予後における多施設観察研究
該当者	2013年1月1日以降に山形県内の基幹病院で肺癌の診断を受け診療を受けられた方
当院の研究責任者	呼吸器内科 鈴木博貴
研究代表者	内科学第一講座 講師 井上純人
本研究の目的	肺癌は現在日本人のがん死亡原因の第一位となり、罹患者数、死亡者数が非常に多い疾患である。しかし山形県において、実際にどの程度の患者がおり、どのような診療を受け、どのような転帰をとっているのかは全体として明らかになっていない。本研究では、山形県内の基幹病院を受診する肺癌患者の疫学、治療状況、予後について後ろ向きの観察研究を行い、肺癌診療の実態を調査することを目的とする。
実施予定期間	2013年1月1日 ～ 2023年12月31日
研究の方法	患者さんのカルテから得られる、基本情報（年齢や性別、身体データ、喫煙や過去の疾患歴、併存症など）、疾患のデータ（診断名、病期、遺伝子変異の有無など）、治療内容、検査データ（血液学的検査、生化学検査、呼吸機能検査、病理学的検査、細菌学的検査）、診療経過、予後について調査を行います。これらのデータは既に通常の診療を行った際に得られたデータを用います。これらのデータから、山形県内において肺癌に罹患し、診療を受けている患者さんがどの程度おり、どのような治療を受け、どのような経過を取っていくのかを解析します。
研究に用いる試料・情報の種類	①に記載された項目を、個人名が明らかにされない形で取得します。
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供します。明らかになったデータは、国内外の研究会、学会、論文によって発表する可能性があります。その場合個人名が特定できるような情報は発表されることはありません。
個人情報の取扱い	※個人が特定できる情報や、患者ID番号は研究には利用しません。研究データ上にも残りませんので、本研究から個人情報が流出することはありません。また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出することはありませんので、患者様に危険や不利益が生じることはありません。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	呼吸器内科 鈴木博貴 0236-685-2626